



10・21
全国大学ストライキ
防衛庁攻撃実力斗争の
成功のために

NATO, 安保粉砕・ベトナム革命勝利/
日本帝国主義のアジア派兵の道=70年安保を粉砕せよ!
沖縄米軍基地撤去, 米軍政打倒, 日帝の侵略, 反革命前線基地化粉砕/
自衛隊の帝国主義軍隊化阻止, 3月侵略反革命治安抑圧演習阻止/
1月佐藤訪米実力阻止
10・21安保粉砕, 全国学生ストライキを勝ちとうろ!
全国の学友は防衛庁への戦斗的デモに結集せよ!
安保粉砕, 日帝打倒の反帝統一戦線を建設せよ!

全学連中央執行委員会 発行

「全国の学友へ」
我々の連帯と友情アピール」

全学連中央執行委員会

全国の学友の同志よ、我々がこれまでに経験してきたように、我々の連帯と友情は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。

我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。

我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。

我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。我々の闘争は、世界にわたって、我々の闘争を支持し、我々の闘争を支援する。

我々は次のように考える

- ① 我々は、日帝の侵略、反革命前線基地化粉砕、自衛隊の帝国主義軍隊化阻止、3月侵略反革命治安抑圧演習阻止、1月佐藤訪米実力阻止、10・21安保粉砕、全国学生ストライキを勝ちとうろ、全国の学友は防衛庁への戦斗的デモに結集せよ、安保粉砕、日帝打倒の反帝統一戦線を建設せよ。
- ② 我々は、日帝の侵略、反革命前線基地化粉砕、自衛隊の帝国主義軍隊化阻止、3月侵略反革命治安抑圧演習阻止、1月佐藤訪米実力阻止、10・21安保粉砕、全国学生ストライキを勝ちとうろ、全国の学友は防衛庁への戦斗的デモに結集せよ、安保粉砕、日帝打倒の反帝統一戦線を建設せよ。
- ③ 我々は、日帝の侵略、反革命前線基地化粉砕、自衛隊の帝国主義軍隊化阻止、3月侵略反革命治安抑圧演習阻止、1月佐藤訪米実力阻止、10・21安保粉砕、全国学生ストライキを勝ちとうろ、全国の学友は防衛庁への戦斗的デモに結集せよ、安保粉砕、日帝打倒の反帝統一戦線を建設せよ。

(二) 東南ア——日本の市場争い

輸入国	米		日	
	A	B	A	B
輸出地	18.2	7.2	18.3	16.3
東 南	33.2	15.6	4.7	6.8
アフリカ	7.7	2.6	2.5	12.8
中 東	5.4	1.5	14.4	2.6
計	62.9	26.9	38.5	

注：低緯度国の日、米への輸出依存度 (1965)
 (注) Aは各低緯度地域の輸出総額に占める比率。
 Bは各工業国の輸入総額に占める比率。

日本にとって対東南アジア貿易は、米に比べて、多大な比重を占めており、従って日本は東南アを、生命線として認識せざるを得ない。

資料II

- (1) 日本への対アン
 経済外交
 一九六五年
 四月 日自衛隊協定
 六月 日自衛隊協定
 七月 日自衛隊協定
 八月 日自衛隊協定
 九月 日自衛隊協定
 十月 日自衛隊協定
- (2) 東南南南関係
 一九六六年
 四月 日自衛隊協定
 六月 日自衛隊協定
 七月 日自衛隊協定
 八月 日自衛隊協定
 九月 日自衛隊協定
 十月 日自衛隊協定

諸組織の発言

「中産階級の神話」を破壊

五十年の歴史を誇る中産階級は、戦後二十年の間に、日本社会の中心を占めるに至った。その神話は、戦後の日本社会を形作る上で、重要な役割を果たしてきた。しかし、最近の経済状況の変化により、この神話は徐々に壊れてきている。多くの中産階級家庭が、収入の減少や生活費の上昇に悩まされており、かつての安定した生活を送ることができなくなっている。これは、戦後の日本社会に大きな変革をもたらしている。中産階級の崩壊は、社会の安定と発展に深刻な影響を及ぼす可能性がある。政府や企業は、この危機を乗り越えるための対策を講じる必要がある。

ANPACの手士族インパクト

ANPAC（アジア太平洋）の動きは、日本にとって重要な意味を持つ。特に、土族インパクトと呼ばれる現象が、日本社会に波及している。これは、土着の文化や伝統が、現代社会の中で失われていく危険性があることを示している。また、ANPACの拡大は、日本とアジア諸国との関係にも影響を及ぼしている。日本政府は、この状況を冷静に分析し、適切な対応を講じる必要がある。同時に、土族の文化を保護し、その価値を再評価することも重要な課題である。

新労働者層形成の若者の学生運動

新労働者層の形成は、若者の学生運動と深く関連している。学生運動は、社会正義の追求や労働者の権利擁護を掲げ、社会変革を求めた。この運動は、労働市場に新たな人材を供給し、労働者の意識を高めることに貢献した。同時に、学生運動は、若者の社会参加意識を醸成し、労働者としての自覚を促した。これは、新労働者層の形成に重要な役割を果たしている。政府や企業は、若者の労働市場への参入を促進し、労働環境の改善に取り組む必要がある。

「黒い皮膚」を武器に転化

「黒い皮膚」を武器に転化という表現は、肌の色を差別の武器として利用することを指している。これは、人種差別や肌の色の偏見を助長する行為であり、社会正義に反する。現代社会では、肌の色の違いを個性として受け入れ、差別をなくすことが求められている。政府や企業は、肌の色の差別を禁止する法律を制定し、社会意識の向上に取り組む必要がある。同時に、肌の色の違いを誇りに感じ、自信を持つことが、個人の成長と社会の発展につながる。

黒人の自己宣言

黒人の自己宣言は、黒人の権利と尊厳を主張する重要な手段である。これは、黒人が社会の中で平等な地位を占め、差別をなくすことを求める。自己宣言は、黒人の声を社会に届けることで、社会意識の向上を促すことができる。政府や企業は、黒人の権利を尊重し、差別をなくすための政策を実施する必要がある。同時に、黒人の自己宣言を支持し、黒人の社会参加を促進することも重要な課題である。

八月国際反戦会議決議

八月国際反戦会議の決議は、世界平和の追求と戦争の防止を目的とした重要な文書である。この決議は、戦争の非道徳性を強調し、平和的解決の重要性を訴えている。同時に、核兵器の廃絶や人権の保護についても言及している。これは、国際社会にとって重要な指針となる。各国は、この決議を遵守し、平和的な関係を築く努力を怠らなければならない。同時に、戦争の根絶と平和の持続的な実現を目指す必要がある。

八月国際反戦会議決議

八月国際反戦会議の決議は、世界平和の追求と戦争の防止を目的とした重要な文書である。この決議は、戦争の非道徳性を強調し、平和的解決の重要性を訴えている。同時に、核兵器の廃絶や人権の保護についても言及している。これは、国際社会にとって重要な指針となる。各国は、この決議を遵守し、平和的な関係を築く努力を怠らなければならない。同時に、戦争の根絶と平和の持続的な実現を目指す必要がある。

東京アピール

スロバキア革命の結末を知る... 東京アピール... 東欧革命の結末を知る...

「日本帝国主義の軍事力増強」

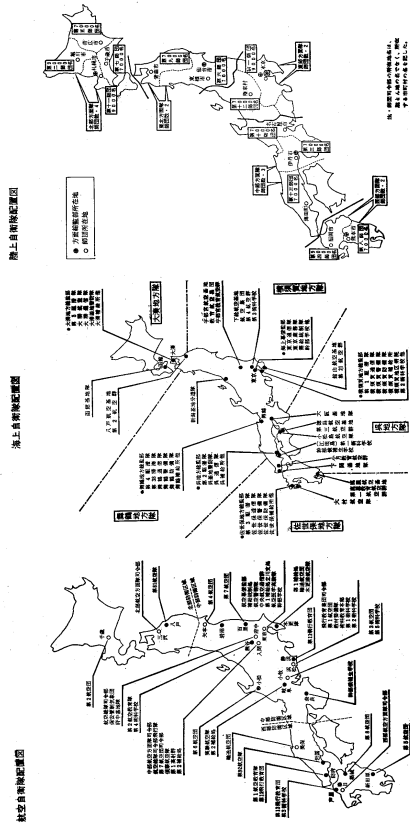
米帝の反動のまきかえをせよ... スエド・フィンランドの招きはじめ... 日本帝国主義の軍事力増強...

OZ同盟国軍機隊編成

OZ同盟国軍機隊編成... 同盟国軍機隊の編成に関する詳細情報...

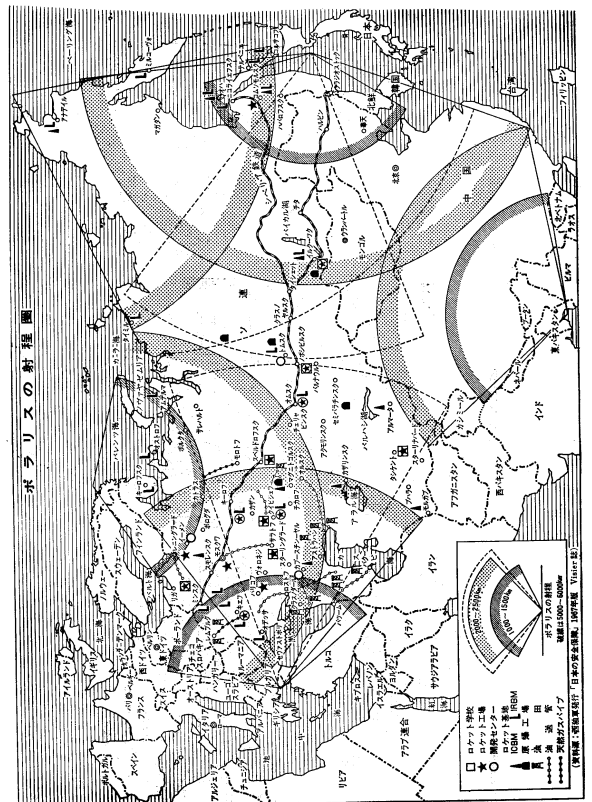
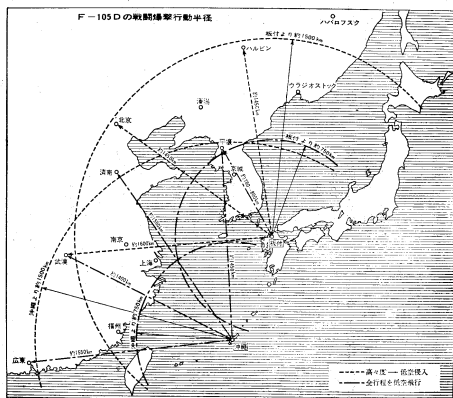
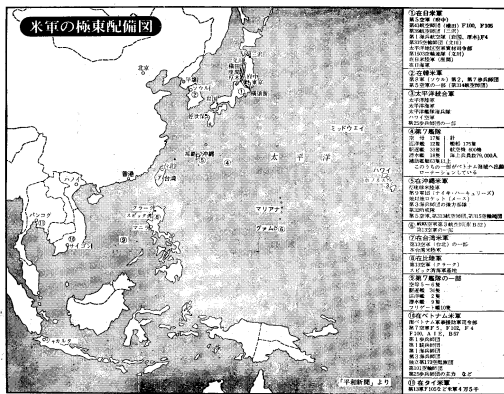
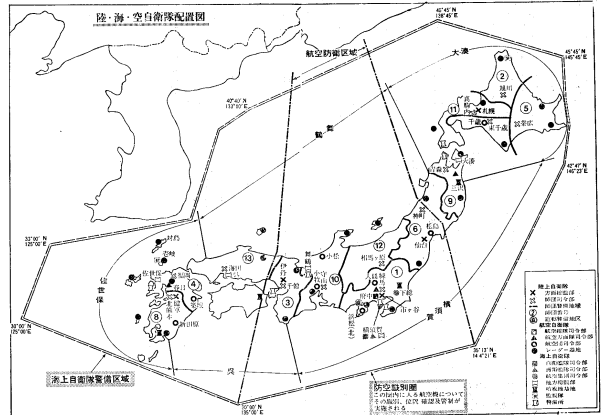
自衛隊派兵

自衛隊派兵... 自衛隊の海外展開に関する議論と分析...



各年度軍事費 (単位 億円)

年度	直接軍事費	旧軍人恩給費	道路・港湾・空港整備費	計
1958~60	4,063			
1960	1,577	1,128	1,078	3,802
61	1,819	1,146	1,642	4,597
62	2,110	1,132	2,094	5,335
63	2,476	1,170	2,651	6,296
64	2,808	1,395	3,198	7,400
65	3,054	1,488	3,589	8,131
66	3,407	1,679	4,251	9,337
67	3,809	1,724	4,881	10,414



第三次防衛力整備計画

第二次防衛力整備計画は、昭和二十七年から四一年までの五年にわたる防衛力整備計画で、

- 一、第二次防衛力整備計画の要目
二、海上自衛隊
三、航空自衛隊
四、陸上自衛隊

わが国が国防の根本方針として、昭和二十二年五月(日米通商航海条約)の締結以来、

昭和二十一年一月二日、政府は、国防會議において「第三次防衛力整備計画の大綱」を決定し、その要旨を述べた。

この第三次防衛力整備計画は、その直接の目的として、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

力の増進を重視する。
一、陸上自衛隊
二、海上自衛隊
三、航空自衛隊

iv 技術研究開発費
航空機、艦艇、潜水艦、輸送機等の航空機、艦艇、潜水艦、輸送機等の航空機、

この第三次防衛力整備計画は、その直接の目的として、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

昭和二十二年三月三日の国防會議で、

在日米軍147基地一覧

Table with multiple columns listing military bases in Japan, including names, locations, and types of units.

安保・防衛問題に関する 各党の発言

自民 わが国の安全・平和・独立を守るため国力固めに応じた自衛力を保持するともに純然たる防衛的条約である日米安保を引き続き維持する。条約の運用については、情勢の変化と国民感情を考慮し、田中かつ効果的に行う。反米容共主義に立つ非武装中立は、わが国の存在を危くする。沖縄の基地については、極東情勢の推移、兵器の進歩、世論の動向等を十分考慮し、米國と折衝を進める。

公明 平和憲法を守り、日米安保体制は、沖縄の施政即時返還、核、及び基地全面撤去を含め、段階的に解消する。安保条約は七〇年に早期かつ主動的に解消しいかなる国際紛争の一方にも加担せず、いかなる軍事同盟にも加盟しない。また日本の完全中立維持可能な国際環境を積極的につくり、世界の完全軍縮と、核兵器廃絶を推進し、國連中心の普遍的な集団安全保障体制をつくる。

民社 國連の強化につとめ、それと相まって安保条約を段階的に解消する。七〇年にはその一環として、安保を米軍の基地と駐留のないう「駐留なき安保」へ改定して条約の不平等性を改めるとともに、アメリカ追従、基地紛争、國論の分裂をなくす。同時に憲法の範圍内で侵略から國を守る自主防衛体制を確立する。沖縄の施政権の全面返還を要求する。基地は核を撤去し「本土のみ」に改める。

留のないう「駐留なき安保」へ改定して条約の不平等性を改めるとともに、アメリカ追従、基地紛争、國論の分裂をなくす。同時に憲法の範圍内で侵略から國を守る自主防衛体制を確立する。沖縄の施政権の全面返還を要求する。基地は核を撤去し「本土のみ」に改める。

共産 七〇年には条約第一〇条に於いて、米政府に安保条約を終了を通告し、独立を奪い安全を脅かす日米軍事同盟をなくす。憲法違反の自衛隊は解散安保放棄後は、どんな軍事同盟にも入らない中立化を宣言し、各國に承認を求め、核兵器禁止、軍事プロット解消など平和政策を推進し、國の安全を守る。「平和」条約第三條を破棄し、一切の基地を撤去させ、沖縄の全面租國復帰を実現する。

★自國帝國主義打倒、安保、NATO粉砕、ベトナム革命勝利の國際反戦統一戦線を創出強化せよ！

★日帝打倒、安保粉砕の反帝統一戦線を創出せよ！

★日帝の海外派兵への道、日米反革命共同軍事行動の強化の70年安保粉砕！

★沖縄米軍事基地撤去、米軍政打倒、日帝のアジア侵略前線基地化阻止！

★一月佐藤訪米実力阻止！

★自衛隊の帝國主義軍隊化粉砕、三月自衛隊の海外派兵、治安行動の演習粉砕！

★基地、反合、学園闘争の波を10・21に結合し、安保粉砕の巨波をつくれ！

★10・21安保粉砕全国ストライキを勝ちとり、防衛庁政府中枢を大衆的実力闘争で攻撃せよ！